

見学や休講等の連絡事項は、予め適切に通知・掲示された。

講義は、論理的でまたわかりやすく、工夫して行われた。

講義の進度について。

(1.非常に遅すぎる 2.やや遅すぎる 3.適切 4.やや速すぎる 5.非常に速すぎる)

講義のプレゼンテーション(資料等の配付、話し方、板書、OHP等)は適切であった。

例題等が効果的に用いられていた。

教官には熱意が感じられた。また教官は質問等に対しても十分に対応した。

III. 講義の負荷

この講義を理解するために、レポート・課題以外の予習・復習は不可欠であると思う。

(次の2項目はこの講義でレポート・課題等が課された場合のみ答えてください。)

レポート・課題等で出された内容は、適切で中身の濃いものであった。

講義時間・試験勉強の時間以外に、この講義の予習・復習や、レポート・課題・演習等に費やした合計時間は、全体で概ねどれくらいか。(1. 2時間未満 2. 2～4時間 3. 5～9時間

4. 10～29時間 5. 30～49時間 6. 50～99時間 7. 100時間以上)

IV. 自己評価

この講義への自分の出席率

(1.ほとんど出席しなかった 2.あまり出席しなかった
3.半分程度出席した 4.おおむね出席した 5.全て出席した)

質問等を含めて、自分は積極的にこの講義に取り組んだと思う。

V. 自由記述

その他、この講義に関する意見・要望・改善ポイント、あるいはこのアンケート自身に対する意見等を、下の余白に書いて下さい。

ご協力ありがとうございました。